

生徒会の軌跡

対面式

毎年入学式の翌日に行われ、緊張の面持ちの新入生たちが在校生が迎え入れる。有志による激励では、軟式野球部や柔道部などが練習の合間に準備を重ねたショートコントで、在校生・新入生に笑いの渦を巻き起こす。式は新入生代表のあいさつで締めくくられ、新入生はいよいよ能高生の一員となって高校生活を始めることになる。

近年は、生徒会執行部が作成した学校生活を紹介するVTRを上映するなど、新しい試みも行っている。

《式次第》

- ・新入生入場
- ・校長挨拶
- ・在校生代表挨拶
- ・学校紹介VTR
- ・有志による激励
- ・応援団による激励
- ・新入生代表挨拶
- ・新入生退場

部活動説明会

対面式と同じ日の午後に、体育局・文化局・生徒会事務局の順番で実施している。ステージ上や体育館後方のスペースを用いて実演する部もあれば映像や作品でアピールする部もありと、各部が3分程の持ち時間の中で趣向を凝らした演出を考え、新入部員を獲得すべく勧誘合戦を繰り広げる。また、この日の放課後から校内での勧誘も活発に行われるようになり、総体に向けて部活動は活気を帯びていくことになる。

生徒会執行部の活動としては、前年度の第4回考査終了後、各部にパンフレット原稿とポスター作成を依頼するところから始まる。終業式までに提出された原稿を編集し、春休み期間中にパンフレットを完成させる。また、ポスターを校内各所に掲示し、新入生を迎える準備を陰ながら進めている。

常置委員会

生徒総会の一週前、4月中旬に実施している。各委員会が体育館や特別教室に分かれ、正副委員長（各学年代表）の選出を行ったのち、前年度の反省と今年度の活動目標・活動予定について議論する。

ここ数年は、生徒会活動・委員会活動の活性化に向けた取り組みとして、生徒総会に向けて実施している事前アンケートで寄せられた質疑について、当該の委員会では話し合いを持つようにしている。2・3年生はもちろんのこと、1年生からも積極的に意見が出され、委員長はそれらの議論を踏まえ、生徒総会での答弁等、準備を進めていくことになる。

生徒総会

4月下旬に開催される、生徒会活動全般について話し合われる場である。議長・副議長の進行で、生徒会執行部・会計監査・各委員長が議事について報告を行う。近年は、生徒会運営について活発な議論がなされる場面もある一方、生徒総会にはそぐわない個人的な要望が出される場面もあり、総会に対する意識の高揚を図っていく必要を感じる。

総会では、能高祭の基本方針の発表とテーマの決定も行われる。テーマは、全校から募集し選考委員会で絞り込んだ最終候補から、

一つが投票によって選ばれる。

生徒会執行部としては、年度当初にアンケートを実施し、集計した質疑・要望を各委員会へ割り振る。常置委員会実施後は、執行部に寄せられた質疑への答弁を議論し、総会資料を作成するなど、直前まで準備に追われ、年度当初の正念場となる。

《式次第》

- ・開会宣言
- ・議長・副議長の承認
- ・前年度決算
- ・本年度予算
- ・各委員会からの報告
- ・生徒会運営に関する質疑応答
- ・能高祭基本方針の発表
- ・能高祭テーマの選出
- ・閉会宣言

壮行会・報告会・賞状伝達式

例年開催している壮行会等は次の通り。

5月 県北総体報告会

および 全県総体壮行会

7月 全県総体報告会

および 賞状伝達式

I・H・文化部全国大会壮行会

硬式野球部甲子園予選・

軟式野球部明石予選壮行会

12月 賞状伝達式

3月 賞状伝達式

5月の全県総体壮行会では、1年間の集大成として全県総体に向かう体育局各部が決意表明し、応援団を筆頭に全校生徒からの激励を受ける。7月のインターハイ(I・H)・文化部全国大会壮行会は、近年の各部の県内大会での活躍を背景に、参加する部活動が多くなってきた。軟式野球部の全国大会出場の際には、臨時の壮行会や報告会を開催した。生徒会執行部としては、当日の司会進行のみならず、各部への事前連絡や伝達対象者の調査などの事前準備を行っている。

7月の報告会等が能高祭最終日に実施されるようになり、能高祭で手一杯の3年生に代わって、2年生副会長と生徒会事務局の2年生が主体となって運営をするようになった。2年生にとっては実質的なデビューとなるが、それまでの経験や3年生からのアドバイスを支えた運営で、経験を積んでいく。

校内体育大会

6月の第1回考査の翌週に、体育委員会が担当して開催している。各クラスでは、春先から体育の授業等で練習を重ね、一致団結して優勝を目指す。開催時期が6月下旬という

こともあり梅雨模様が心配されるが、平成26年度から、予備日を設ける対策が講じられるようになった。平成19年度からは、それまで能高祭で実施していた『高埕ジャンピング』を体育大会で実施している。

《実施種目》

バスケットボール(男子・女子)

バレーボール(男子・女子)

サッカー(男子)

ソフトテニス(女子)

ソフトボール(男女混合)

綱引き

ジャンピング

リレー



校内体育大会 バスケットボール

能高祭

6月最終週の週末、もしくは7月第1週の週末に開催される、生徒会最大の行事である。ここ数年の日程は、大まかに次の通り。

・水曜日午後～金曜

準備期間

・土曜日

午前 開祭式・文化部発表・

午後 生徒向け公開・中夜祭

・日曜日

一般公開・後夜祭

・月曜日

午前 閉祭式・各部門表彰

午後 全県総体報告会など

校内体育大会のあと、いよいよ能高祭へ向けた準備が本格化する。教室には段ボールがあふれ、放課後は校舎のあちらこちらでムービーの撮影が行われるなど、各クラスではH Rデコ・ムービー・壁新聞の創作活動に精を出している。実行委員長・生徒会長をはじめ、各部門の部門長は学校内を駆け回り、時には生徒会室で議論を戦わせ、自分たちの学校祭を成功させるべく、連日時間の限り活動が続ける。後夜祭を締めくくる花火で能高祭の終わりを感ずる生徒が多い中、実は、各部門長は翌日の閉祭式と部門表彰に向けた準備に追

われている。

近年は、ホスピタリティーの精神の下、子供からお年寄りまで十分に楽しんでいただけるよう、教室の配置や装飾にも改善を加えるようにしている。

《能高祭テーマ》

第46回 Do You Pop?

The 80th anniversary makes
796's hearts one

第47回 Comidiot

Let's go crazy
and make merry
during the summer days

第48回 RIOT

Won't stop,
won't stop our beat

第49回 嘩

トモシビ燃え立ち 明日に続く

第50回 煌翼

大いなる飛翔 遥かなる鼓翼

第51回 彩逢

星伙

Let's make the loop of hope

第52回 燦夏

緑彩

第53回 碧草

碧草



能高祭 ステージ発表



能高祭 後夜祭「マイムマイム」



生徒会役員選挙

選挙管理委員が担当し、9月上旬の公示の後、中旬に立会演説会と投票が行われる。任期1年の生徒会執行部の活動の締めくくりであり、新しい執行部の始まりとなる。生徒会事務局設置後は、事務局で生徒会行事の運営に携わってきた生徒が立候補することが多くなっている。

近年は、選挙管理委員会が選挙公報を発行するなど、立会演説会以外でも候補者について知る機会が設けられるようになった。

生徒会長・副会長が投票によって決まると、新会長は、総務・会計・書記を指名し、生徒委員会承認を受ける。ここ数年は、新執行部が確定すると校長室で任命式を執り行い、校長先生より激励の言葉と認証状をいただいている。

その他

平成20年度の生徒総会で、女子バスケットボール同好会が女子バスケットボール部に昇格した。

平成23年度の生徒総会で、生徒会事務局を新設することが決定した。